



## 学校だより「響・創」



## 平成29年度 2学期始業【9月1日(金)】

皆さん、おはようございます。

長い夏休みが終わり、いよいよ今日から2学期が始まります。生徒の皆さんが、こうして元気な顔でここに集えたことが、なによりの喜びです。

今年も暑い夏でした。府中市は幸いにして雨による大きな被害を受けることはありませんでしたが、全国では局地的な大雨の影響により、甚大な被害が発生しています。被害に遭われた地域の一刻も早い復旧を願っています。

さて、1学期の終業式で、自律した生活に努めること。そして、命を大切に、法律や社会のルールを守るよう話しました。今ここにいる皆さんの表情を見ていると、終業式で伝えたことを守り、また、学習や部活動など自分が立てた目標の実現に向けて努力し、それぞれが有意義な生活を過ごしたものと嬉しく思います。

夏休みでなければできないことなど様々な経験をしたことでしょう。是非、その経験を2学期の生活に生かしてもらいたいと思います。

3年生の皆さんは、1学期同様に、文化祭や学校生活全般において、リーダーシップを発揮し、皆さんの後ろ姿をもって、一中を引っ張っていきましょう。

また、夏休み中に高等学校のオープンスクール等に参加した人、本格的に勉強を始めた人もたくさんいることと思います。これからの時期は、年度末の進路決定に向けて、一日一日が大切になってきます。後悔することのないよう覚悟を決めて取り組んでください。

1年生の皆さん、中学校での初めての夏を経験し、中学生としての自覚と自信が一層高まったことと思います。

2年生の皆さんは、キャリア・スタート・ウィークを通して、実社会において、働くことへのたいへんさや素晴らしさを体験したことと思います。このことは、一人一人の心の中に、次期リーダーとしての自覚を芽生えさせていくことでしょう。

1、2年生の皆さん、2学期の後半には3年生からバトンを受け継ぎ、学校の中心として、一中をリードしていくことになります。

3年生の先輩たちの言動をしっかり見つめ、自分たちで考え、行動できるよう、自らに厳しく、互いに切磋琢磨していきましょう。

2学期は最も長い学期です。伝統の合唱を披露する文化祭、そして、修学旅行にいきいきサロンなど、行事も多いことから充実した期間になることと思います。

一方で、長い2学期の中では、順調に進むことのみならず、課題や困難に直面することも多々あろうかと思えます。1学期にも増して大きな壁が、皆さんの進行を遮るかもしれません。

1学期の始業式で話しました。壁の越え方は様々な方法があります。大事なことは、壁の向こうにたどり着くことであり、壁を越えようとあきらめず、挑戦し続けることです。司馬遼太郎さんの著書「竜馬がゆく」の中で、坂本龍馬が発します。「しかない、というものは世にはない。人よりも一尺高くから物事をみれば、道はつねに幾通りもある。」

見方を変えたり、プラスの思考、或いは少し高い所から眺めて見ることにより、道は幾つも存在することでしょう。

仲間と互いに支え合い、励まし合って、決してあきらめることなく、困難な状況を乗り越え、成長してくれること、期待をしています。

もう一つ、私の好きなことばを送って終わりにします。

「疾風に勁草を知る」、中国の諺です。

皆さんが、行き詰った時や苦しさで直面した時、その意味を調べてみてください。

それではこの2学期、健康に気を付け、夢や目標の実現に向け、あきらめず、明るく、楽しく、前向きに、仲間や先生方とともに心寄せ合って、そして、家族や地域の方への感謝を忘れず、学校生活を送っていきましょう。

皆さんの2学期の活躍を期待しています。

以上で始業式の挨拶を終わります。